

資料1. 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

1) 想定される対策案

2) 交通シミュレーションによる効果予測

(2) イチョウの保全を考慮した停車帯の検討

2) 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

1) 想定される対策案

- 第2回検討会で緩速車線を閉じてゆとり空間とした場合に、緩速車線に停車している車両が全て本線に停車すると、梅新南～難波の所要時間が増大(約3倍)することを提示した。
- これを踏まえて、交通流を阻害する停車車両への対策や、交通流を円滑にするための交通容量増加や交通量の低減といった、想定される対策案を整理した。

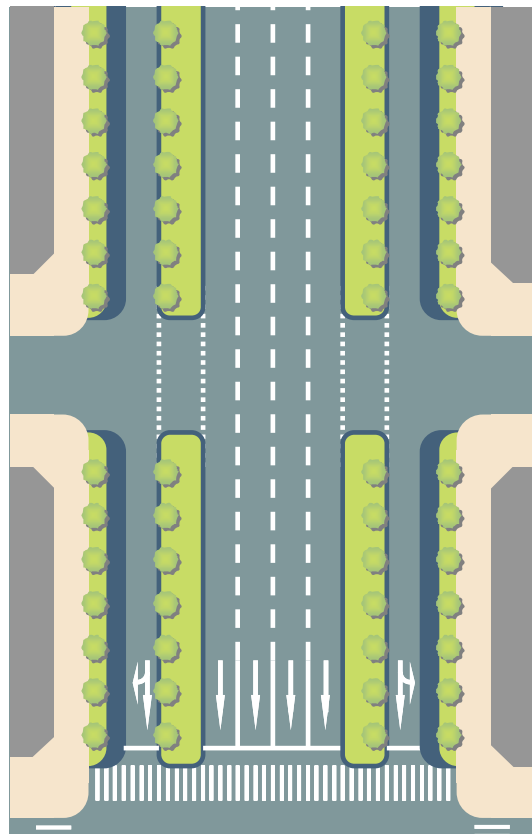
想定される対策案

指標	影響、デメリット	対策の概念	具体的対策
交通機能	御堂筋の交通混雑	交通容量の増加	① 右左折レーンの設置
		交通量の低減	② 通過交通の迂回誘導等
		御堂筋本線の停車車両の排除	③ 停車帯、停車スペースの設置 (バス停、タクシー乗り場含む)
御堂筋の停車機能の回復			
停車機能	荷捌き停車が出来なくなる バス停が本線に移動 タクシー乗り場が本線に移動	御堂筋周辺での停車の促進、 停車機能の強化	④ 周辺の時間貸し駐車場の 利用推進
			⑤ 路上パーキングチケット駐車 施設の増設
			⑥ ビル内荷捌き駐車場の整備

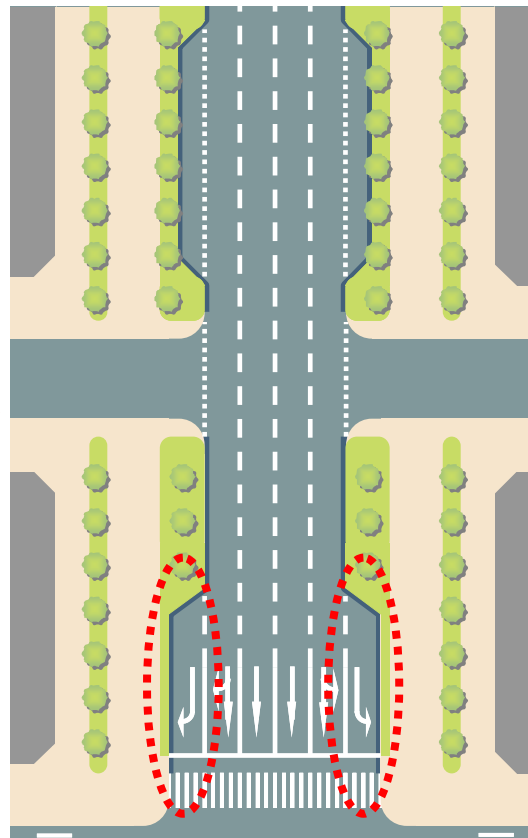
2) 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

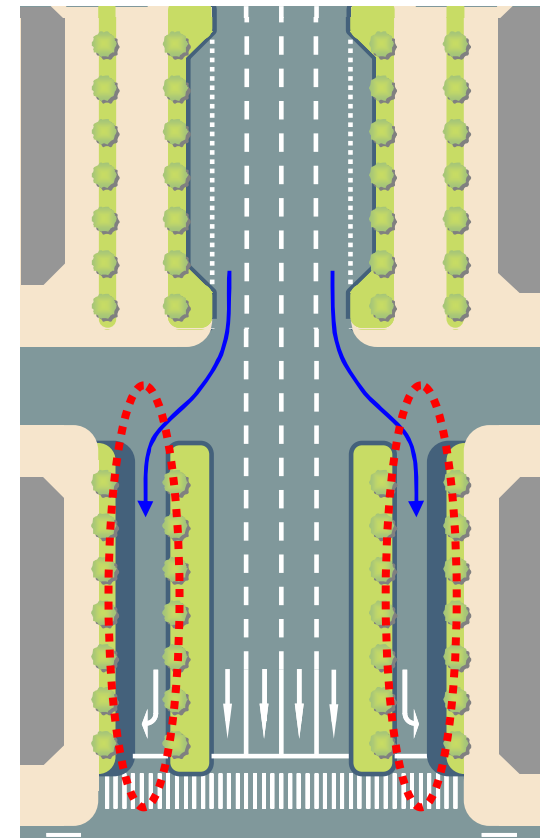
① 本町3・新橋・難波交差点における右左折レーンの設置



現況



右左折専用レーンを設置したイメージ



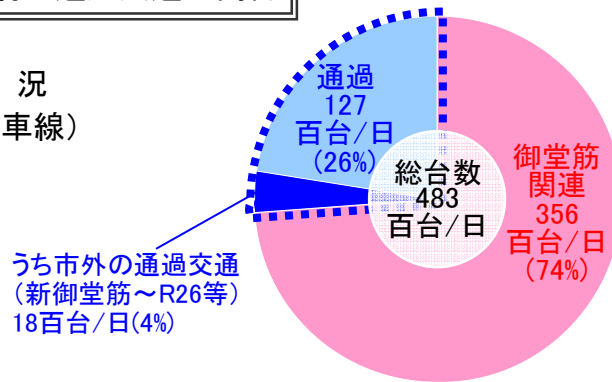
2) 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

② 通過交通の迂回誘導

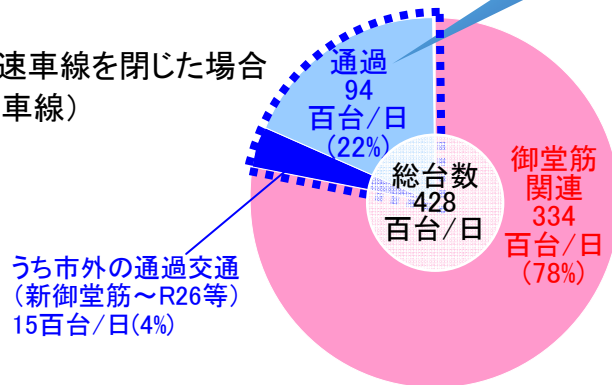
御堂筋の通過交通の割合

■ 現況
(6車線)



総台数
約5,500台/日減少
うち通過交通
約3,300台/日減少

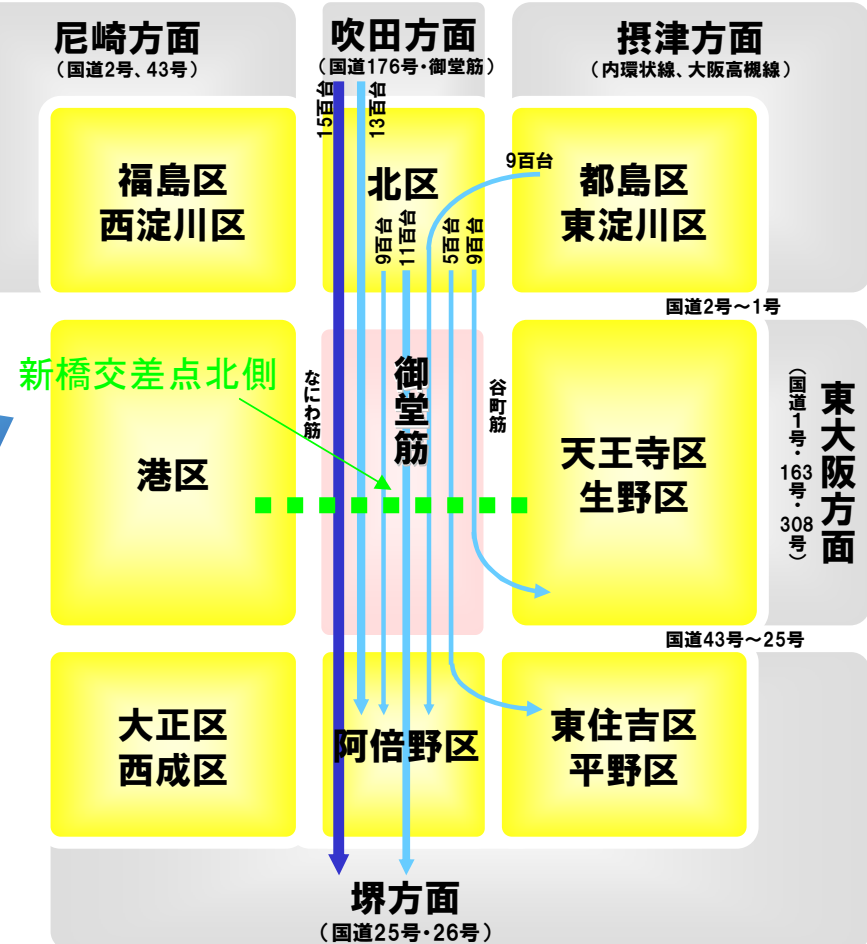
■ 緩速車線を閉じた場合
(4車線)



※新橋交差点北側を通過する交通を対象とする
※緩速車線を閉じた場合は、主要交差点に右左折専用レーンを設置したケースとする

御堂筋を通過する主要な交通流動

< 緩速車線を閉じた場合 (4車線) >



※新橋交差点北側を通過する交通を対象とする
※行政区名はゾーンを代表するものを記す
※500台/日未満は未表示

2) 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

③ 停車帯、停車スペースの設置の例



停車帯〔大阪市中心区(三休橋筋)〕



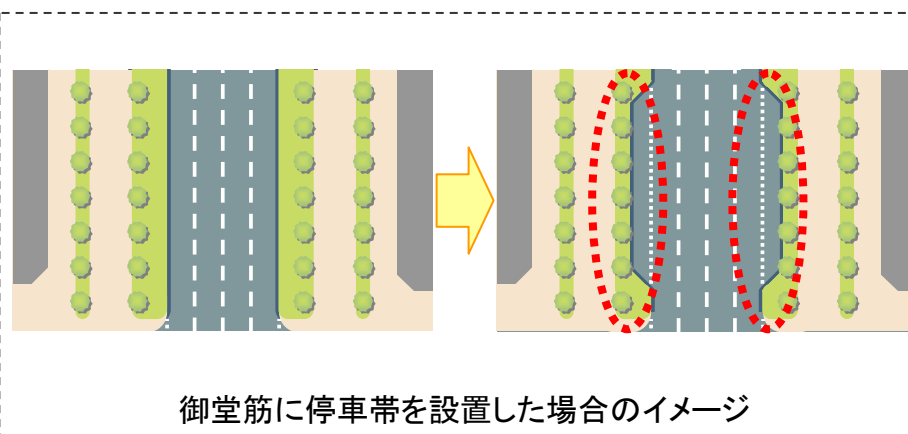
停車帯〔大阪市中心区(三休橋筋)〕



停車帯〔渋谷区〕



停車スペース〔東京都〕



御堂筋に停車帯を設置した場合のイメージ

2) 対策案の検討状況について

(1) 想定される対策案と交通混雑緩和の効果予測

④ 時間貸し駐車場や空き駐車場の利用例



既存駐車場の利用〔大阪市〕



既存駐車場(南千住図書館)の空き駐車場の一部を荷さばき駐車場に転用〔荒川区〕



立体駐車場の1階部分を利用した荷捌き駐車場〔町田市〕

